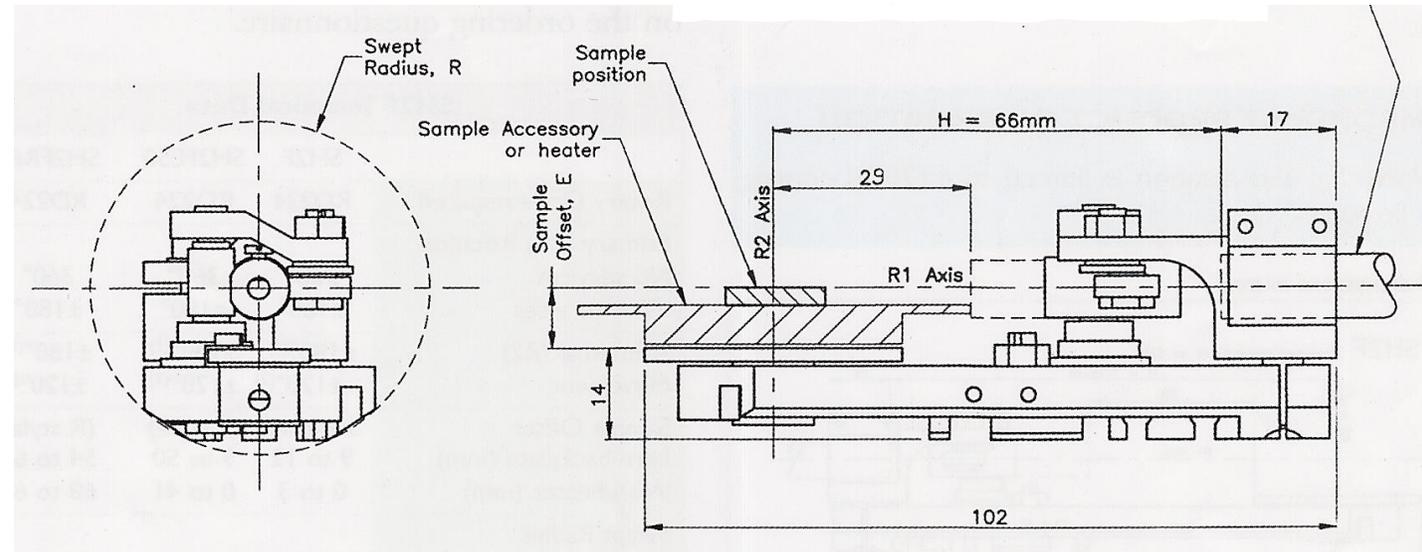
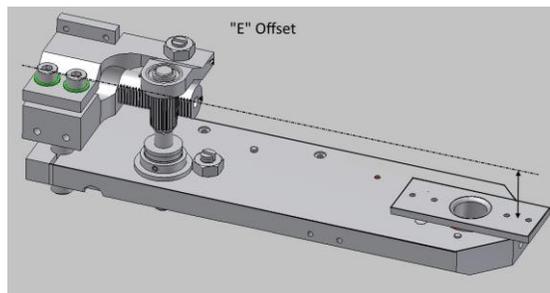


ESCALABタイプの試料ホルダー用ヘッド

右下図のH寸法は、取り付けられた回転シャフトの端からサンプルの中心までです。H寸法は、SH1およびSH2の標準バージョンの場合は66mm、拡張Fバージョンの場合は103mmです。

Eオフセットとして知られるE寸法は、回転台の中心線から最初の面、つまりヒーターまたはバックプレートまでです。多くの場合、使用するサンプルの厚さに依存します。



マニピュレータ ヘッド例

SH1 – R1 単体

SH1E50 – 50mm E オフセット

SH2 – R1 および R2 $\pm 110^\circ$

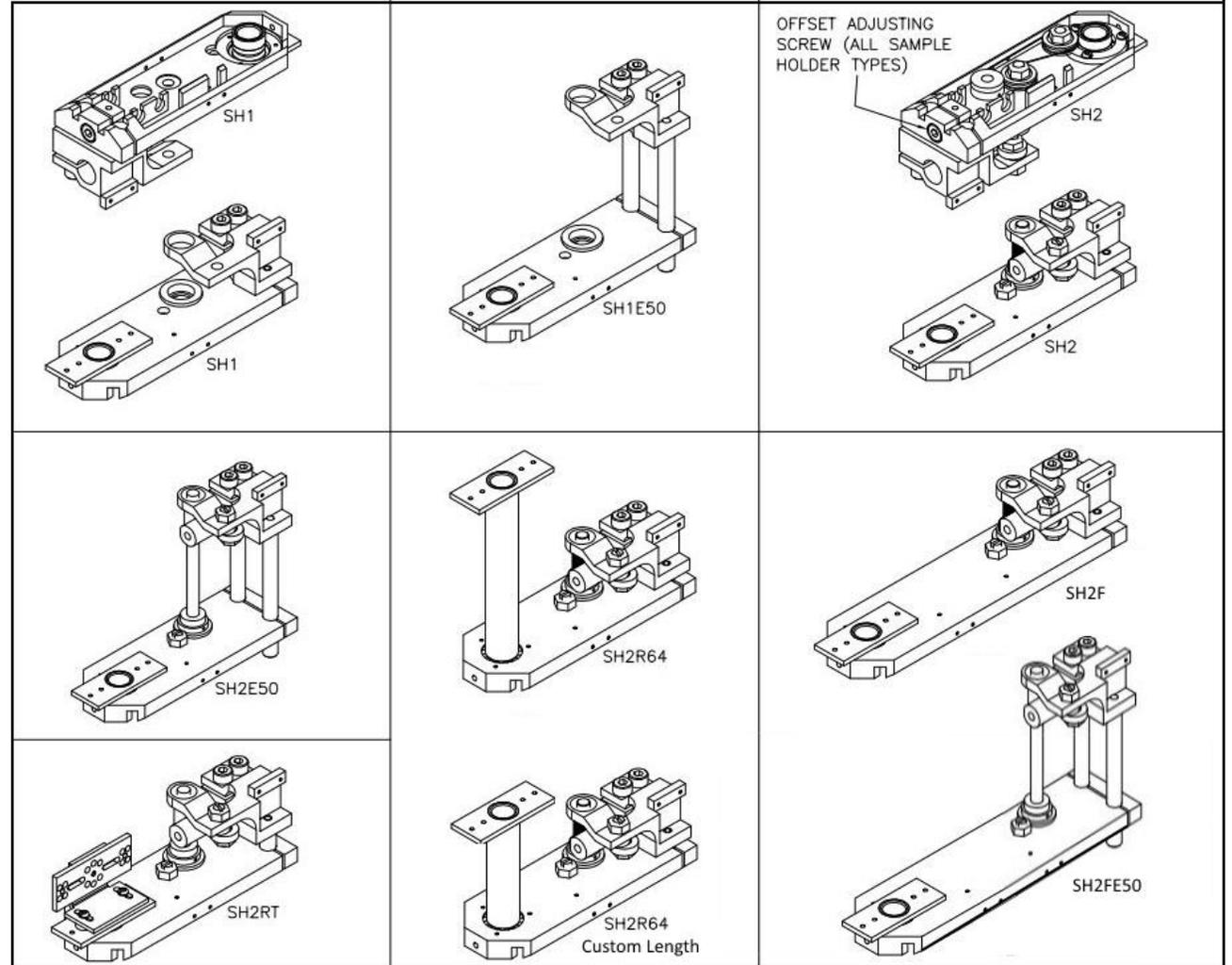
SH2E50 – 50mm E オフセット

SH2RT – R1 および R3 (Tilt)

SH2R64 – 惑星回転、R1の周りの
中心回転線

SH2F – 拡張バージョン $\pm 180^\circ$

SH2FE50 – 50mmオフセットの
拡張バージョン



直接通電加熱 18mm フラッグタイプ

ダイレクトフィンガーは、サンプルの直接加熱に使用されます。電流がサンプルを通過してサンプルが加熱され、フィンガーが正のフィードとして機能し、トッププレートが負のフィードとして機能します。これは通常、シリコンサンプルを加熱するときに使用されます。18mmフラグとのみ互換性があります。

